



表紙写真/登り窯

CONTENTS

ご覧になれます。

- 1 **くがにくとつば**[黄金言葉] vol.152
イチャリバチョーデー
DOJO BARオーナー/CHALLENGE Okinawa合同会社代表
ジェームス パンキュビッチ (James Pankiewicz)
- 5 **地域リレーションシップ情報**⁽¹⁴³⁾
**沖縄総合事務局経済産業部の最近の取組について
経営力向上のための取組の支援**
- 6 **おきぎん地域計量経済モデルによる
平成28年度の沖縄経済の見通し**
- 12 **けいざい風水**
- 14 **最近の県内経済の動向**
2016年8月の県内景況
- 16 **国内景気動向**
- 18 **沖縄マーケティング情報**
①沖縄県内の事業所数・従業者数・人口・世帯数
②世界の中の沖縄(年次)
③グラフでみる沖縄経済
④数値でみる沖縄県・全国の経済動向(月次)
- 38 **経済社会のできごと** (沖縄、国内・海外)
2016年9月
- 40 **おきぎん調査レポート・バックナンバー** (分野別)
- 44 **ゆがふ編集後記**

イチャリバチョーデー



DOJO BARオーナー
CHALLENGE Okinawa合同会社代表
ジェームス パンキュビッチ
James Pankiewicz



今回は、空手発祥の地であり世界の空手愛好家の憧れの地である沖縄で、訪れる空手愛好家や外国人観光客の「沖縄の窓口」として、また沖縄空手をモチーフにしたイベントや商品開発を行い、沖縄空手の振興に努めている、DOJO BARオーナー、CHALLENGE Okinawa 合同会社の代表であるジェームス パンキュビッチさんに、お話を伺って参りました。



2009年に家族で沖縄に移住

出身は英国のブリッジウォーターです。ロンドン大学に入学後は日本語と政治学を専攻し、3年間、交換留学生として札幌教育大学と関西大学で学びました。卒業後は、母国ロンドンにて、IT・インターネット技術者として、10年間、部長を努め、英国の上場会社にあたるFTSE 100社 (TESCO, Barclays Bank, Vodafone, EasyJet, etc.) のコンサルタントなどを行っていました。

沖縄には、留学中に知り合った沖縄出身の妻と、2000年頃から何度か訪れていたのですが、2009年に家族で移住して、妻の家業である謝花きっぱん店(琉球伝統菓子)を手伝いながら、2011年に空手・古武道をテーマにした国際ショナルバー「DOJO BAR」をオープンしました。そして、2014年には武道やスポーツのイベント企画、スポーツグッズの企画販売を行う「CHALLENGE Okinawa合同会社」を設立しました。



全世界から「本物の空手」を求めて、たくさんの外国人が沖縄を訪れる

幼い時から陸上やラグビー等スポーツ全般に励んできましたが、武術は18歳頃から本格的に始め、空手、拳法、柔道、柔術、古武術、合気道を学び、沖縄に来てからは、空手がメインになりました。

空手は、特別な魅力があり、他のスポーツにはない、もっと深い世界を感じました。沖縄に来るまで、沖縄が空手発祥の地という認識はありませんでしたが、空手の歴史を勉強すると当然分かるものでした。

初めて沖縄を訪れた15年前は、沖縄空手に関する本はほとんどなく、フェイスブック等のソーシャル・ネットワーク (SNS) も普及していなかったため、海外で沖縄空手を知るのは珍しかったのですが、現在では、世界中の空手愛好家はインターネットのコミュニケーションツールを利用して空手の研究を行い、会話をして繋がっており、全世界から「本物の空手」を求めて、たくさんの外国人が沖縄を訪れています。

琉球王朝時代から様々な国の影響を受けて形成され、時代を超えて人々を魅了してやまない沖縄は、文化や伝統を生かしながら、今も常に新しいものを生み出し、海外の人々をも魅了しています。その中でも世界に誇れる文化の一つとして「沖縄空手」があり、空手発祥の地である沖縄は、世界の空手愛好家の憧れの地でもあります。

私は沖縄で「沖縄空手」を学び、日本語、英語に通じ、ITを駆使して、沖縄と全世界との「架け橋」・「窓口」のような役目を担えることを、うれしく思っています。



もっと空手家同士が気軽に交流できる場が欲しくて「DOJO BAR」をオープン

沖縄には空手の道場が数えきれないほどあって、世界中の空手家が練習をするために集まってきます。しかし、沖縄や外国の空手家と会いたくても、道場以外に会える場所がなく、もっと空手家同士が気軽に交流できる場が欲しくて、2011年に念願の「DOJO BAR」を那覇市安里にオープンしました。

店は誰でも自由に入れて、リラックスできる英国Pub式で、飲んで、食べて、交流できるインターナショナルなBARで食事も充実しています。

店内には著名な空手家の写真や、空手のオブジェ、古武道で使う矛や盾などを飾り、メニューにも「ICHIGEKI」や「TOBIGERI」など空手の技を名称にしたカクテルなどを出しています。空手家にとっては非常に魅力的で、空手の経験がない方や観光客にも十分楽しんでいただけるユニークな店だと思えます。

現在、「DOJO BAR」は、沖縄を訪れる空手愛好家、外国人観光客の「沖縄の窓口」となっており、年間5千人以上の空手愛好家が訪れます。



「沖縄空手」をテーマとした商品の開発やイベントの開催

「DOJO BAR」は飲食店なので、どうしてもビジネス活動が限られてきます。そこで、2014年に、スポーツイベント企画や、スポーツグッズの企画販売を行う「CHALLENGE Okinawa合同会社」を設立しました。

これまで「DOJO BAR Tシャツ」のデザインや「百型チャレンジ」というイベントを企画し運営を行ってきました。2014年



▲2016年10月22開催の「沖縄空手 世界百型チャレンジ」

10月25日の「空手の日」に開催した、第1回百型空手は、世界同日同時刻に一齐に44ヶ国



▲2016年10月22日 豊崎美らSUNビーチにて

の空手愛好家およそ一万人が参加し空手の演武を行うという挑戦でした。

この「百型チャレンジ」は世界の空手愛好家のネットワーク構築の足がかりとなり、今後のCHALLENGE Okinawaが進むべき道を示す重要なイベントとなりました。

2015年には、内閣府沖縄総合事務局より「沖縄空手」をテーマとした商品開発を行う「地域産業資源活用事業計画」に認定され、中小機構沖縄の支援も受けて、「空手島シャツ」やTシャツ、フードパーカー等の商品開発に取り組み、2016年7月より発売を開始しました。

弊社のお客様は主に、米国、英国、中国、南アフリカ、カナダ、ヨーロッパ地域、ロシアなどで、自宅に居ながらインターネットを利用して買い物が

できる様に、オンラインショップを設立し、運営を行っています。弊社の強みは、何と言っても様々な言語を使用し商品紹介ができることです。この強みを生かし、積極的に海外販路を増やして行く予定です。

空手発祥の地である沖縄は、世界の空手愛好家の憧れの地でもあり、弊社は、この知名度を活かし、「沖縄空手」をテーマにした商品の開発やイベントの開催を積極的に仕掛け、SNSを活用して世界の空手愛好家とのネットワークを構築していくことを事業目標として今後も活動を行ってまいります。



▲「OKINAWA DOJO OF LIFE(沖縄は人生の稽古場)」をブランドとした、「空手島シャツ」等の商品



期待が高まる「2020年東京オリンピック・パラリンピック」と「沖縄空手会館」

空手が2020年東京オリンピック・パラリンピック(以下「オリンピック」という)の追加競技に決定しました。オリンピックでの空手はエキサイティングで観るのも楽しく、空手の魅力を国際的にアピールできる素晴らしいチャンスだと思います。また、オリンピックを目指す若者もモチベーションが高まると思います。

そうした中、沖縄空手は伝統空手として変わらず継承されていくと思われませんが、長期的に見ると、本物の空手を求める人が増え、沖縄にとっても大変良いことだと思います。

また、豊見城市に念願の「沖縄空手会館」が来年3月に開館します。空手の中心となる場所ができるのを期待していました。那覇市の県立武道館も良い稽古場ですが、今回開館する「沖縄空手会館」は稽古場だけでなく、展示資料館や飲食店もあり、空手関係者が常駐するとのことで、世界中の空手愛好家は楽しみにしています。また、国内外の空手関係者だけでなく、空手の経験のない方や観光客のみなさんも楽しんでいただける施設のようです。沖縄伝統空手を独自の文化として保存・継承・発展させるために「空手発祥の地・沖縄」を国内外に発信し、伝統空手の真髄を学ぶ拠点となる「沖縄空手会館」に大いに期待しています。



『イチャリバチョーデー』と沖縄空手

私は現在、那覇市にある松林流空手道新垣道場にて修業を積んでおり、『究道無限』の志で取り組んでいます。自分自身の空手を振り返ると、若い頃習った空手は簡単に楽しかったのですが、今は違います。いつも初心に帰り、学びに終わりが無い、深い「空手道」に少しずつなってきました。

そして、私が大切にしている言葉は、黄金言葉の『イチャリバチョーデー』です。心を開いてみんな友達になれば、「武術」は必要ありませんが、「武」は「戈」(ほこ)と「止」(とめる)という字から成り立ち、「武術」である沖縄空手は、「暴力を増やすのではなく、ストップさせる」ものであり、「みんなが大事」という『イチャリバチョーデー』の根底にある精神が大きく影響していると思います。

これからも、空手の本場沖縄から、沖縄空手とそのスピリット、また、素晴らしい沖縄の歴史や文化などの魅力を、私が「架け橋」となって、世界中に伝えていきたいと思っています。



Ikigai tee

生きがい

空手家にとって「人生の生きがい」はやはり、一生をかけて空手道を歩むことです。その思いを大胆に表現しています。

What's your reason to live? What's your 'IKIGAI'? For karateka, pursuing the way of karate gives their lives meaning. It is their path and their motivation. Find your 'IKIGAI' and your life becomes richer and meaningful.



Fighto Fighto tee

ちばりよー

沖縄の方言「ちばりよー」は「頑張れー」という意味。空手シーサーたちが自分や仲間を応援している様子をデザインしました。決して諦めない気持ちが勝利への近道かもしれませんね。

"Fighto, fighto!" is heard at sports games and competitions in Japan, in other words 'don't give up! Do your best!'. In Okinawa we say "CHIBARIYO" and our fighting karate shisa show the spirit of FIGHTO FIGHTO! - never give and always give your best.



Karate Baka Hoodie

空手愛好家フードパーカー

背中にプリントされた「空手愛好家」の文字が非常に洗いユニセックデザインです。空手バカによる空手バカのためのフードパーカーです。綿をベースにした素材なので、着心地は抜群です。軽くぱっと羽織ることができるタイプのアウターは普段使いにとっても便利です。

We are all 'Karate Baka' - we are crazy about karate, we love it! So this is the hoodie for 'Karate Baka' everywhere. Stylish, warm, medium weight and with a front zip and pockets - this hoodie is great for all seasons and will slip on over a karate gi or sweat top easily.



【素材】綿90%ポリエステル10% 【サイズ】S~XXL

Karate Life Polo shirt

空手ライフポロシャツ

空手シーサーやキジムナー、アグーなどの可愛いキャラクターが描かれたオリジナルロゴが胸元にプリントされています。沖縄を代表するキャラクターが、楽し気に空手を楳古しています。こちらもユニセックデザインです。

Sometimes you need to look just a little smarter and a polo shirt is a great option for work, play and events. Our mid-weight polo shirt features the 'Okinawa - Dojo of Life' theme and some cute little Okinawa creature characters. This will definitely be a talking point with your friends.



【素材】ポリエステル100% 【サイズ】S~XXL

Karate Baka Jacket

空手愛好家ジャケット

背中にプリントされた「空手愛好家」の文字が非常に洗いユニセックデザインです。空手バカによる空手バカのためのジャケットです。軽い着心地で沖縄の強い風の日にも最適なアウターです。小さくたためますので、稽古場に持っていくのにも便利なジャケットです。

We are all 'Karate Baka' - we are crazy about karate, we love it! So this is the jacket for 'Karate Baka' everywhere. Stylish, light-weight, water resistant - this jacket is great for all seasons and will slip on over a karate gi or sweat top easily. Also a great option for your travel jacket as it can be rolled up and packed away very compactly.



【素材】綿100% 【サイズ】S~XXL

販売店

- Online Shop
- 琉球ぴらす・浮島通り店
- 琉球ぴらす・美浜デポアイランド店
- DOJO BAR

dojo-okinawa.com
那覇市松尾 2-5-36
中頭郡北谷町美浜 9-1
那覇市字安里 101

TEL 098-863-6050
TEL 098-926-6262
TEL 098-911-3601

沖繩 飲処 道場

DOJO BAR

沖繩県那覇市安里101
dojobarnaha.com

沖繩初の空手・古武道をテーマにした「DOJObar」です！新鮮なオリオン生ビールはもちろん、パスパールなどの世界のビールや、泡盛・ハブ酒・シークワサーを使った「一撃」「一本拳」「飛蹴り」などのオリジナルカクテルが大人気。沖繩素材の美味しい料理も揃っています。いちやりばちよーでー！！(無料 WiFi 使えます)

沖繩初の空手・古武道カフェバー

パーティーや模合のグループ予約大歓迎！
営業：毎日 19:00～ 日本語&英語OK

098-911-3601

忘年会・新年会のご予約お待ちしております！

おきぎん地域計量経済モデルによる 平成28年度の沖縄経済の見通し

1. はじめに

経済の地域比較・国際比較や経済成長などの指標として最もよく用いられるのは国内総生産あるいは県内総生産とよいでしょう。国内総生産の算出は国民経済計算という国際連合によって定められた国際基準としての一定のルールがあります。経済の成長と変化といった実態に合わせて度々改定されていますが、最新の基準は08SNAと呼称される2008年に改定されたものです。SNAとはSystem of National Accountの略で、国民経済計算と訳されます。アカウントという語感から国の会計ということが分かると思います。この基準が統一されていないと、国際比較や地域比較が、そもそも出来ないということになります。それでも実際に国によって精度に差がでるのは、この統計作成の基礎となる消費や物価、賃金、税体系などの定義や集計方法が国に異なることに由来します。

現代的な国民勘定としてのSNAは、ジョン・メイナード・ケインズの『雇用、利子及び貨幣の一般理論』において示されたマクロ経済モデルの枠組みと、それを引き継いだリチャード・ストーンによって体系付けられました。ストーンは戦後に発足した国際連合統計委員会においてSNAの作成に大きく貢献し、1984年にノーベル経済学賞を受賞しています。

このようなマクロレベルの経済計算の標準化の一方で、国内の都道府県単位の経済計画の作成や経済の実態を計測する必要性から県民経済計算の作成方法が研究されてきました。その成果は当時の経済企画庁から現在の内閣府経済社会総合研究所に引き継がれ、1983(昭和58)年に68SNA準拠の計数、2002(平成14)年に93SNA準拠の計数が作成され、公表されています。

2. 沖縄における経済見通しと推計手法

沖縄県の県民経済計算は復帰前にUSCAR(琉球列島米国民政府)によって「国民所得報告書」が作成され、復帰後は沖縄県によって、県民所得統計として引き継がれています。県民所得統計は算出に必要な基礎統計の膨大さと、その計算システムの複雑さから公表までに2年程度のタイムラグがあります。直近の統計は沖縄県企画部より平成28年5月に公表された「平成25年度県民経済計算」です。そのため足元の経済状態を判断するために、沖縄県は当該年度と翌年度の県内経済情勢を定量的に見通した「県経済の見通し」を公表しています。直近の指標は平成28年3月29日公表の「平成28年度県経済の見通し」で、平成26年、27年の実績見込みと平成28年の見通しが掲載されています。この他に県内における経済見通しは「南西地域産業活性化センター(NIAC)」によって公表されています。

経済見通しの代表的な手法は内閣府経済社会総合研究所における「短期日本経済マクロ計量モデル」ですが、これは「同時方程式モデル」という手法に分類されます。この他にもVAR(多

変量自己回帰)モデルやDSGE(動学的確率的一般均衡)モデルなど様々な予測のためのモデルが開発されていますが、統計上の要求からVARモデルやDSGEモデルは四半期や月次単位といった比較的多くのデータが必要で、市町村や都道府県レベルで、年単位のデータしか得られない場合は同時方程式モデルを採用するケースが多いようです。

民間部門ではパイオニア的な位置づけにある公益社団法人日本経済研究センターによる経済予測と日本経済新聞社NEEDS日本経済モデルが代表的です。NEEDSモデルはEViewsという経済分析用ソフトで運用できることから、一般財団法人建設経済研究所のベースモデルとしても採用されています。この他に47都道府県モデルが整備され、産業連関表との接続が可能な湘南エコノメトリクス・東洋経済新報社「エコノメイト マクロ」が広く利用されており、沖縄県とNIACは同システムを採用しています。

3. おきぎん地域計量経済モデルによる県内総生産の推計

おきぎん経済研究所においても、沖縄県において様々な経済活動に関わる関係諸団体への経済情報の提供という観点から、沖縄県経済の見通しと将来予測について経済モデルの開発に取り組んでおり、本稿ではその成果の一部として、同時方程式モデルによる支出面から推計した県内総生産について報告します。

表-1 沖縄県県内総生産及び関連指標推計値の一覧

	単位	27年度(実績見込み)			28年度(見通し)			28年度成長率%		
		県	NIAC	OEI	県	NIAC	OEI	県	NIAC	OEI
県内総生産(支出側)	十億円	4,030	4,299	4,014	4,172	4,452	4,172	3.5	3.6	3.9
実質県内総生産(支出側)	十億円	4,352		4,424	4,446		4,552	2.2	2.7	2.9
民間最終消費支出	十億円	2,408	2,462	2,596	2,458	2,560	2,727	2.1	4.0	5.0
政府最終消費支出	十億円	1,236	1,267	1,235	1,272	1,286	1,257	2.9	1.5	1.8
県内総資本形成	十億円	990			995			0.5		
民間住宅投資	十億円		219			244			11.7	
民間設備投資	十億円		414			422			1.9	
公共投資	十億円		407			407			0.0	
民間総固定資本形成	十億円			770			827			7.4
公的総固定資本形成	十億円			350			355			1.5
移輸出	十億円		1,030			1,085			5.3	
移輸入	十億円		1,669			1,724			3.3	
純移輸出(収支)	十億円	-628		-956	-568		-1,027	-9.7		7.5

出所：沖縄県企画部「平成28年度県経済の見通し」、NIAC(南西地域産業活性化センター)「沖縄県経済の2015年度実績見込み及び2016年の見通し」、OEI(おきぎん経済研究所)当社推計値

表－1は経済見通しを公表している沖縄県とNIACの推計結果とおきぎん経済研究所（以下OEI）による結果を一覧表にして提示したものです。それぞれに特徴があり、NIACは固定資本形成を民間住宅投資、民間設備投資、公共投資の3部門に、域際収支を移輸出、移輸入に分割し、きめ細かいモデルとなっています。

結果を見ると、平成28年度の経済見通しの県内総生産（支出側）は沖縄県とOEIが4,172十億円で、NIACが4,452十億円となっています。平成28年度の経済成長率は沖縄県が3.5%、NIACが3.6%、OEIが3.9%を見込んでいます。概ね名目値で3%台後半の成長を見込んでいるとよいでしょう。

民間最終消費支出は沖縄県が2,458十億円、NIACが2,560十億円、OEIが2,727十億円を見込んでおり、県内総生産のほぼ6割を占めています。成長率は沖縄県が2.1%、NIACが4.0%、OEIが5.0%となっています。この3者の中ではOEIモデルで民間最終消費の成長を大きく見込んでいますが、その要因は消費関数に観光の影響が強く効いているためです。OEIモデルの作成時期は他モデルより半年ほど新しいため、好調に推移した観光入域客数の27年度実績と28年度上半期の実績を反映したものとなっています。

図－1 OEIモデルによる主要内生変数の実績値と推計値

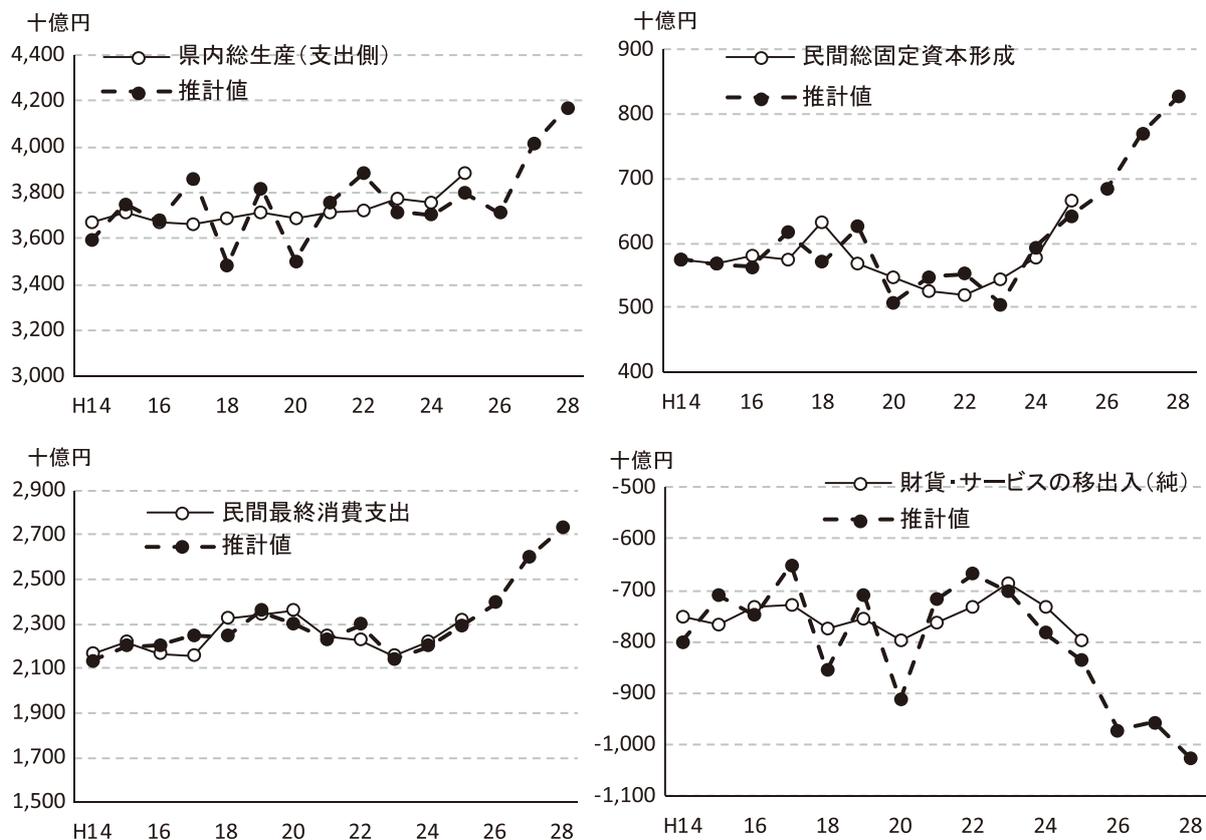


図1はOEIモデルにおける主要内生変数の実績値と推計結果です。民間最終消費支出は平成26年は消費税増税の影響で消費の落ち込みが懸念されましたが、観光部門が好調であったことと外国人観光客の増加により、消費が下支えしました。民間固定資本形成もホテル建設や住宅着工等の増加により伸びが見込まれています。その反面、県内の経済活動が活発になればなるほど移輸入が増加し、県際収支の赤字増が見込まれます。それでも平成28年度の県経済は成長が見込まれます。

4. 主要外生変数の沖縄経済への影響

今回作成したOEIモデル（おきぎん地域計量経済モデル）は観光や建設部門、公共事業の影響を主要な説明変数とした需要モデルで、国のモデルを参考に日経NEEDSモデルと同じEViewsを使用し、3段階最小二乗法というシステム推計法を採用しています。システム推計はモデル全体を一括推計することで識別性などのバイアスの低減が期待され、誘導型方程式の出力も標準的に追加されるなどのメリットがあります。

誘導型とは連立方程式で構成される経済モデルの解の表現形式の一つで、予測をする目的の経済変数（内生変数といいます）を予測の前提条件として事前に想定する変数（外生変数といいます）によって説明できるようにした経済の乗数効果の一覧表ともいえます。金融・証券分野の計量分析で頻出するVARモデルともみかけはかなり類似しています。

表－2 主要外生変数・内生ラグ変数による誘導型係数行列

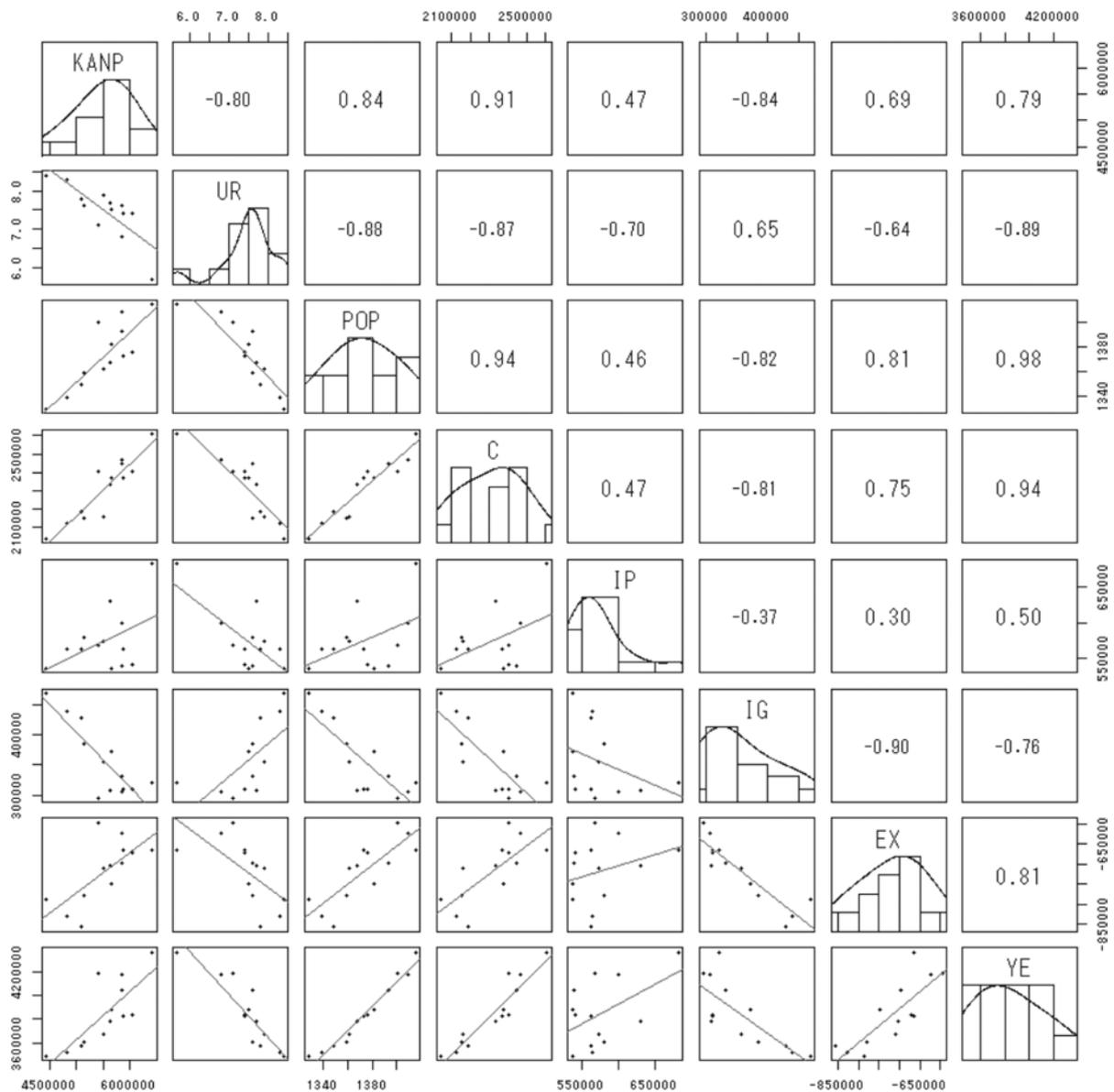
	単位：百万円			
	県内総生産	民間最終消費支出	民間総固定資本形成	財・サービス移出入（純）
民間消費1期ラグ	0.4329	0.2418	0.0297	0.1614
民間投資1期ラグ	-3.1204	-0.9653	-0.9920	-1.1631
観光入域客数	0.8152	0.4554	0.0559	0.3038
14歳以下人口比	47,127,068	113,271,710	13,015,564	-79,160,207
65歳以上人口比	38,542,468	107,123,166	418,138	-68,998,836
15-65歳人口比	72,508,098	121,911,001	-7,678,831	-41,724,072
国内総生産	13.4929	4.1741	4.2895	5.0293
消費者物価対全国比	-20,706,603	-6,405,658	-2,222,836	-12,078,110
定数項	-55,177,546	-115,940,000	2,874,163	57,884,253

※一般化決定係数 0.9639

表－2にその一部を記載します。誘導型の係数は同時方程式タイプの計量経済モデルの乗数を意味しており、表側に表記している外生変数の値が、表頭の内生変数に与える影響の程度を表しています。例えば観光入域客数は県経済にプラスの効果を与えますが、その中でも県内総

生産に対するプラス効果が最も大きなものとなっています。県内総生産は定義式なので観光入域客数の影響を直接観測することは出来ませんが、民間最終消費や経済システム全体の間接的連関から、観光入域客数の増加は最終消費より県内総生産に大きな効果があることが分かります。また3区分人口比をみると県内総生産と民間消費は人口の増加がプラスに寄与することがわかりますが、民間総固定資本形成は15-65歳人口比がマイナスとなっており、労働と代替関係にあることが推察されます。

図-2 沖縄県主要経済変数の散布図（下三角）、相関係数（上三角）



※ただしKANP：観光入域客数、UR：失業率、POP：県人口、C：実質民間最終消費、IP：実質民間総固定資本形成、IG：実質公的総固定資本形成、EX：実質域際収支、YE：実質県内総生産

計量経済モデルの理想は経済理論に準拠して構築すべきですが、地域経済の場合、経済変数間の相関関係や地域経済の実情に合わせて、探索的にモデルを構築することが多いようです。図-2は観光入域客数と人口や失業率などと実質県内総生産の主要な経済変数の関係を散布図行列にプロットしたものです。

観光入域客数（図中のKANP）と失業率（図中のUR）の関係は -0.80 と強い負の相関があり、民間最終消費（図中のC）とは 0.91 と強い正の相関があります。また、人口（図中のPOP）とも 0.84 と強い相関があります。これらの情報より次のようなシナリオも作れます（なお、相関行列によるモデルとしてパス解析や共分散構造解析などの類似の手法も用いられることがあります）。

入域観光客数と実質県内総生産（図中のYE）は 0.79 の相関ですが、民間最終消費と県内総生産は 0.98 、人口は 0.94 と高い相関があります。これより入域観光客数の増加は民間最終消費の増加を経由して、人口を増加させ、県内総生産を増加させる。

実際のところは、これらの情報からは変数間の関係性は推察されますが、観光客が増えたから、人口が増えたのか、あるいはその逆なのかなどといった因果関係についての情報は見出せません。因果関係については冗長性係数などの統計的な判断材料はありますが、現状では経験則による方法をとらざるを得ません。同時方程式による計量経済モデルは変数内にタイムラグをとるなど時間差要因を取り入れて、モデルの動学化を図ることで誘導型係数行列などを因果関係の代理指標とするなど様々な工夫がなされます。

今回の報告は、県内総生産の支出面に直目しましたが、今後は雇用者の賃金関係を予測する分配面からのアプローチや、製造業やサービス業などの経済活動を予測する生産面からのアプローチなどモデルを拡張し、随時、情報公開に努めたいと思います。

けいざい 風水

✦ 事業承継

中小企業の重要課題

以前、経営権を親子で争うことで話題となった上場企業がありました。このような事業承継の問題が会社経営に影響を与えるケースは少なくありません。事業承継における問題では、会社が廃業となるケースもあります。その結果、従業員の「雇用の場」や会社が持つ「優れた技術」が失われるなど、社会的に大きな損失につながります。

2015年12月に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生総合戦略（2015改訂版）」では「新たな雇用創出につながる事業承継の円滑化、地域産業の活性化等に取り組み、将来に向けて安定的な雇用の量の確保・拡大を実現する」必要があるとされています。事業承継は地域経済の基盤を形成し雇用創出、経済活性化に貢献している中小企業の事業活動の継続を考える上でも重要な課題といえます。

県中小企業家同友会の調査によると、経営者は60歳以上が約半数を占めているものの、後継者が既に決まっている企業は約3割にとどまるなど、事業承継の難しさがうかがえます。事業承継は経営、資産の承継、税金の問題だけではなく、身内・親族による承継や親族以外への承継（M&A＝注1やMBO＝注2）など承継方法、自社株対策も検討しなければなりません。

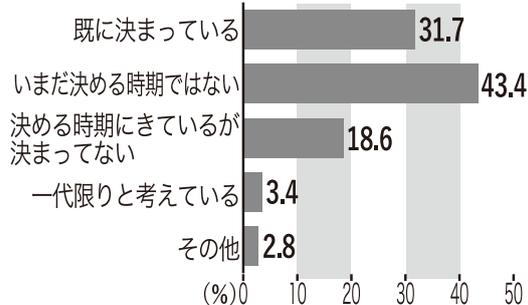
事業・雇用の継続と地域経済の活性化を図る上で、早めの事業承継の対策を検討されてはいかがでしょうか。

（沖縄銀行 糸満支店長 上地 文人）

注1 M&A 企業の合併や買収を指し、一般的に買い手は第三者の外部者となる。

注2 MBO M&Aと異なり、買い手は内部者である現経営陣となる。

後継者の決定状況



出所：県中小企業家同友会「後継者問題（事業承継）調査について」（平成28年6月19日掲載）

✦ 医療・介護の一体改革

個人負担の増加も

高齢化の進展と増え続ける医療費の問題を背景に、国は医療と介護の一体改革を進めています。近年の動きとしては、2014年の「医療介護総合確保推進法」や15年の「医療保険制度改革法」などの関連法が成立しました。医療・介護一体改革法案には、新たな基金の創設と医療・介護の連携強化、地域における効率的かつ効果的な医療提供体制の確保、地域包括ケアシステムの構築と費用負担の公平化などが盛り込まれています。

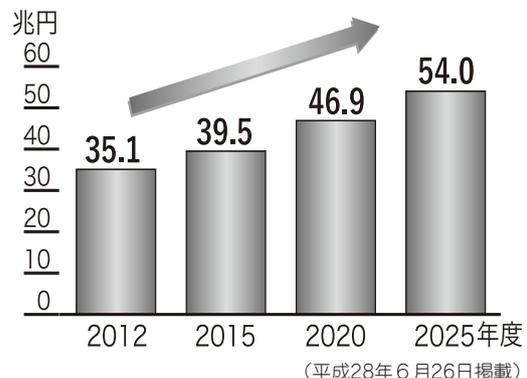
急速に少子高齢化が進む中、25年にいわゆる「団塊の世代」が全て75歳以上となる超高齢社会を迎えます。厚生労働省の推計によると、医療給付費（予算ベース）は12年度の35.1兆円から25年度には1.5倍以上の54兆円に増加が見込まれるなど、医療費負担が増加する一方で、医療費の主な担い手である現役世代は減少傾向となっています。

これは公的医療保険制度の存立にも関わる事態で、特に自営業者や非正規労働者などが加入する国民健康保険は慢性的な赤字体質が続いており、財政基盤は極めて脆弱（ぜいじゃく）になっています。持続可能な制度の構築を目指す「医療保険制度改革法」では、市町村国保の制度安定化と医療費負担の公平化を図るとして、個人の負担増となる項目も盛り込まれています。

さまざまな改革の過程では、医療費や介護費などの個人負担の増加が見込まれます。高齢化社会が進む中、今後も将来を左右する医療・介護改革の動向に注目していく必要があります。

（沖縄銀行 豊見城支店長 新城孝幸）

医療給付費（予算ベース）の見通し



（平成28年6月26日掲載）

◆ 県内大学生の雇用環境

早期離職、全国比1.5倍

県内大学生の就職意識として、県内志向で地元意識が強いことや、公務員などの安定的な職業への希望割合が高いことなどが挙げられます。その背景には県外と比べて県内は就職先の業種選択幅が狭いこと、非正規労働者の割合が高いことなどが考えられます。

新規大学卒業者などを取り巻く雇用環境は、有効求人倍率が全国、沖縄ともに上昇傾向にある中、就職内定率も近年は上昇傾向にあります。

新規大卒者の就職内定率を見ると、2015年3月卒業時点では全国の96.7%（前年比2.3ポイント増）に対して、沖縄は77.0%（前年比6.0ポイント増）と3年連続で上昇していますが、それでも全国とは約20ポイントの差があります。大学新卒者の3年以内の離職率が全国と比べて1.5倍以上多いというデータもあるなど、厳しい側面も見られています。

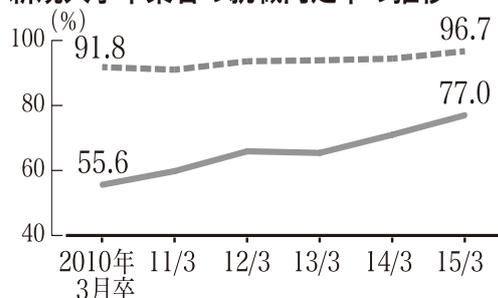
沖縄総合事務局の調査によると、県内大学生が就職先を選ぶ際に重視する点は「職場の人間関係」「仕事のやりがい」「会社の安定性や将来性」などが上位を占めています。

また企業側が採用で重視する点としては「コミュニケーション能力」「成長意欲」「主体性」などが挙げられている反面、それらに加えて大学生の「一般常識」に物足りなさを感じているようです。

このような状況を踏まえて、県内大学生が積極的かつ情熱を持った妥協のない就職活動に取り組み、自己実現を果たすことを期待したいと思います。

（沖縄銀行 坂田支店長 伊是名克也）

新規大学卒業者の就職内定率の推移



出所：厚生労働省「大学等卒業者の就職状況調査」、
沖縄労働局「新規学卒者の就職内定状況」

（平成28年7月3日掲載）

◆ 一時払い終身保険

円満相続に活用を

2015年1月から相続税の基礎控除額が改正されたことをご存じの方も多いと思います。従来の「5千万円＋（1千万円×法定相続人数）」から「3千万円＋（600万円×法定相続人数）」へと基礎控除額が減額され、今後は課税対象者が大幅に増えるであろうと予想されています。

そこで、相続税の節税手段として、近年「一時払い終身保険」が注目され、その契約数が増加傾向にあります。生命保険の受取金には「500万円×相続人数」の相続税非課税枠があり、基礎控除額と加えて相続時の非課税額を増やすことができます。

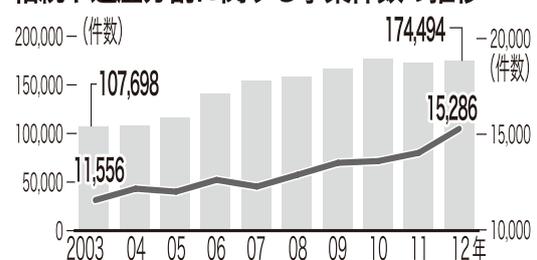
また、保険料の一括払いにより一生涯の死亡保障が確保できることや、死亡保険金は指定された受取人固有の財産となるため、遺産分割協議を必要としないなどの特徴があります。つまり、生前に遺産を分割し、残したい人に確実に残すことができます。

裁判所の「司法統計年報」によると、国内の相続や遺産分割に関する事案件数は、近年、増加傾向にあり、2012年には家庭裁判所における相続関係の案件が17万4,494件、遺産分割事件（家事調停・審判）の新受件数が1万5,286件となっています。沖縄県も例外ではなく、残された相続人の間に、何らかのトラブルを抱えていることがうかがえます。

相続争いを回避するためには、生前に相続人とよく話し合うことが大切です。相続財産を円満に遺産分割していく手段のひとつとして「一時払い終身保険」の活用を検討されてはいかがでしょうか。

（沖縄銀行 内間支店長 玉城誠司）

相続や遺産分割に関する事案件数の推移



■ 家庭裁判所における相続関係の家事手続き案件数(左軸)
— 遺産分割事件(家事調停・審判)の新受件数(右軸)

出所：裁判所「司法統計年報」

（平成28年7月10日掲載）

人口の減少を前提とした経済政策

好景気、経済成長と人口増加が続くわが沖縄県では何かぴんときませんが、わが国の人口はご承知の通り、2009年より減少トレンドに突入、なんと100年後のわが国の人口は4,000万人？という、にわかには信じられないような人口予想もあるようです。一方わが沖縄県では今後10年くらいは人口増加が続くと予想されており、他の地方圏とは一線を画した状況ですが、それでも高齢化の進展で生産年齢人口が減少に転じるなど、じわりじわりとその影響が出てくると考えられています。人口、働き手の減少を前提とした経済政策については、早いうちから手を打たないと取返しのつかない事態を招く恐れがあります。

先日、九州経済同友会の年次大会が宮崎県で開催され、そのテーマはずばり「労働力減少時代における生産性の向上と持続可能な地域づくりの実現」でした。九州各県では既に現実問題として真剣な取り組みが行われており、各県代表のパネリストは今置かれている現状を語り、今後確実にやって来る人口・労働力減少にどのように立ち向かっていくか、というテーマで真剣な議論が展開されました。ある事業者（テーマパーク経営）は、機械化・システム化を徹底しロボットが運営する完全無人化のホテル経営を実証実験、その成果や課題を披露し、またある経営者（公共交通）は苦しい赤字路線を維持する中で宅配便大手と業務提携し、バスを「人とモノが一緒に乗れる」ように改造、地域の路線先へ「荷物」を届け効率化と新たな収益源を模索していました。また、ある地域では、ないものねだりではなく、実際地元にある自然を活用して観光客を誘致、働く場を提供することで地域に若者を呼び込み、地元の農業生産をも上回る収益を上げている事例を報告していました。

人口の減少は、いままで想定もしなかった事態を各地に引き起こします。地方において最近顕著な金融機関の広域合併ですが、その背景は地方での金融資産の減少という深刻な現実があります。相続などによって、地方の金融機関が保有する高齢者の預貯金が、首都圏で働いている相続人（息子や娘は就職で都市圏で生活している）に送金され、地方から大都市へ資金が移動していくことが既に顕在化しているのです。幸い、沖縄県は好調な経済と人口・世帯の増加を背景に毎年金融機関の預貯金は伸び続けていますが、人口の動態や経済の状況により、今後も永続的に増加傾向で推移するとは断言できません。

ひるがえって今、沖縄県の喫緊の課題は目の前の人手不足にどう対処するかです。特に建設業や、ホテル、飲食業などの観光関連産業にとって極めて深刻な問題です。今、ホテルの建設投資が盛んに行われていますが関係者の話しによると、現在でも人手不足で大変なのに、いったいどのようにして新たなホテルを運営していくのか、極めて不安である、との声を耳にします。建設業に至っては、人手不足はもう解消しないと覚悟を固め、本格的な業務の効率化に真剣に取り組んでいる企業も存在します。われわれは好景気、人口の増加予測に安住している場合ではないのだと、強く思います。

(株)おきぎん経済研究所 代表取締役社長 出村郁雄